

平成 24 年度班研究報告 大腸がんグループ

大腸がんグループ 代表 杉山 保幸

Stage III b 大腸癌症例を対象として UFT/LV と SOX を比較する臨床試験 (ACTS-CC02 試験) の結果が近い将来公表される予定である。オキサリプラチンを含む術後補助化学療法の有用性が示された場合においても、同剤の副作用である骨髄抑制や末梢神経障害のためにアドヒアランスが低下し、結果的に治療が完遂できない症例も少なからず認められることが予想される。一方、PSK は旧来のフッ化ピリミジン系抗癌剤との併用による

大腸癌術後補助化学療法において上乗せ効果が証明されている。さらに最近ではオキサリプラチンによる副作用を軽減できる可能性も報告され、現在臨床試験が進行中である。このような経緯を考慮に入れて、今回は術後補助療法としての有用性が証明されると推測される SOX をさらに効率的に実施できるレジメンの確立を目的として、SOX + PSK を検証することを提案したい。